

半年で差止点数が前年実績を超える

～平成 23 年 1 月から 6 月までの名古屋税関における知的財産侵害物品の差止状況～

名古屋税関は、平成 23 年 1 月から 6 月までの管内における偽ブランド品等の知的財産侵害物品の差止状況をまとめましたのでお知らせします。

- ◆ **差止点数は半年実績で過去最高！ 71,905 点**
平成 22 年の年間実績を超過
- ◆ **ヒット商品に便乗した靴類の差止めが前年から引き続き増加**
- ◆ **中国来の知的財産侵害物品の差止シェアは約 80%**

〔差止件数及び点数〕

- ・ 輸入差止件数は 829 件であり、前年同期に比べ 12.2%の減少
- ・ 輸入差止点数は 71,905 点に上り、前年同期に比べて 54.1%増となり、前年一年間の輸入差止点数を超えた。

〔品目別〕

- ・ 商標権を侵害するバッグ類の差止めが減少する一方、商標権を侵害する靴類の差止めが前年から引き続き増加しており、ヒット商品に便乗した商品の差止めが増加している。

〔輸送形態別〕

- ・ 輸送形態別で見ると、郵便物が全体の件数の 88.1%を占めており、前年同期の 93.6%という数字からも、引き続き、郵便により輸入しようとしている傾向が見られる。
- ・ なお、差止件数全体において一般貨物が占める割合は低いものの、靴類の差止めが増加したことを受けて、一般貨物の差止件数は増加した（前年同期比 65.0%増）。

〔仕出国別〕

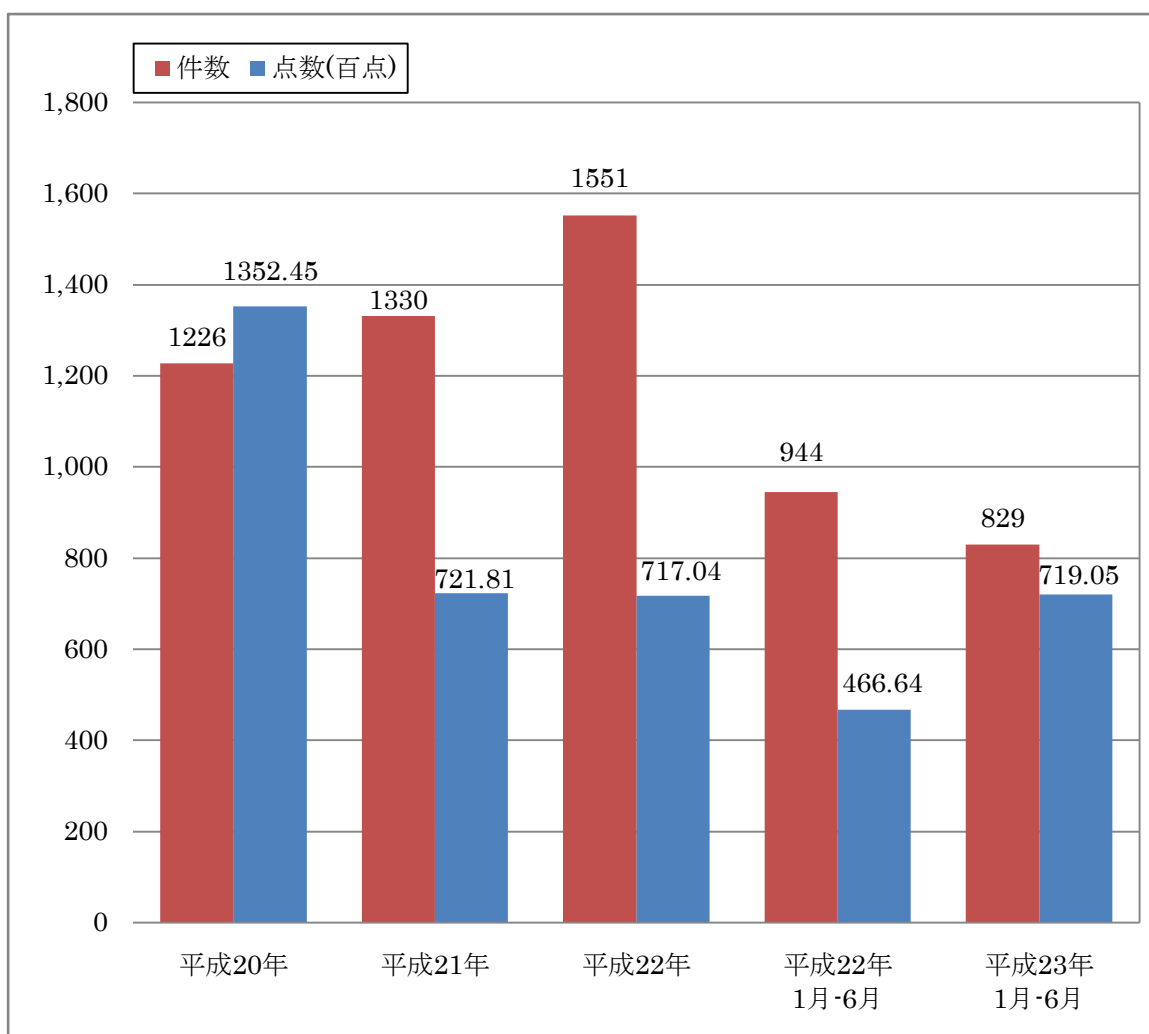
- ・ 中国来の知財侵害物品の差止件数は 660 件であり、仕出国別の構成比では、前年に続き全体の 8 割（79.6%）を占めるに至っている。一方、2 位のフィリピン来が構成比 9.0%、3 位の香港来が同 4.9%を占めるにとどまっており、中国来への一極化の傾向にあると言える。
- ・ なお、前年同期 2 位であった韓国来は、3.5%を占めるにとどまり 4 位となった。

平成 23 年 1 月から 6 月の名古屋税関における知的財産侵害物品の差止状況（詳細）

- 平成 23 年 1 月から 6 月までの名古屋税関における知的財産侵害物品の輸入差止件数は、829 件で前年同期と比較して 12.2%の減少したものの半年では前年同期の 944 件に次ぐ 2 番目の件数であり、引き続き高水準である。
- 輸入差止点数は、71,905 点で前年同期と比較して 54.1%増加し、半年で前年の実績（71,704 点）を上回った。これは 1 日平均で約 400 点の知的財産侵害物品の輸入を差し止めていることになる。
- 点数の増加については、中国からの「靴類」（商標権侵害）が増加したことによるものである。
- 知的財産侵害物品の輸出差止件数はなかった。

（注） 「差止件数」及び「差止点数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品に係る一般貨物及び郵便物の件数及び点数をそれぞれ計上したものである。

知的財産侵害物品の輸入差止実績（平成 20 年～平成 23 年 1 月-6 月）



○仕出国（地域）別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、中国来が660件（構成比79.6%、前年同期比13.8%減）と前年同期の実績を若干下回ったものの、引続き高水準にある。次いでフィリピン来が75件（同9.0%、102.7%増）、香港来が41件（同4.9%、192.9%増）となった。前年2位の韓国来の差止件数は、29件（同3.5%、73.1%減）と減少し4位となった。
- 輸入差止点数は、中国来が54,278点（構成比75.5%、前年同期比27.5%増）と増加し、次いで台湾来が8,594点（同12.0%、498.5%増）、韓国来が6,234点（同8.7%、409.3%増）となった。
- 件数・点数とも中国来の構成比は高止まりしており、中国来への一極化の傾向にあると言える。

仕出し別上位5か国（地域）の差止件数構成比の推移表

上段：国(地域)名

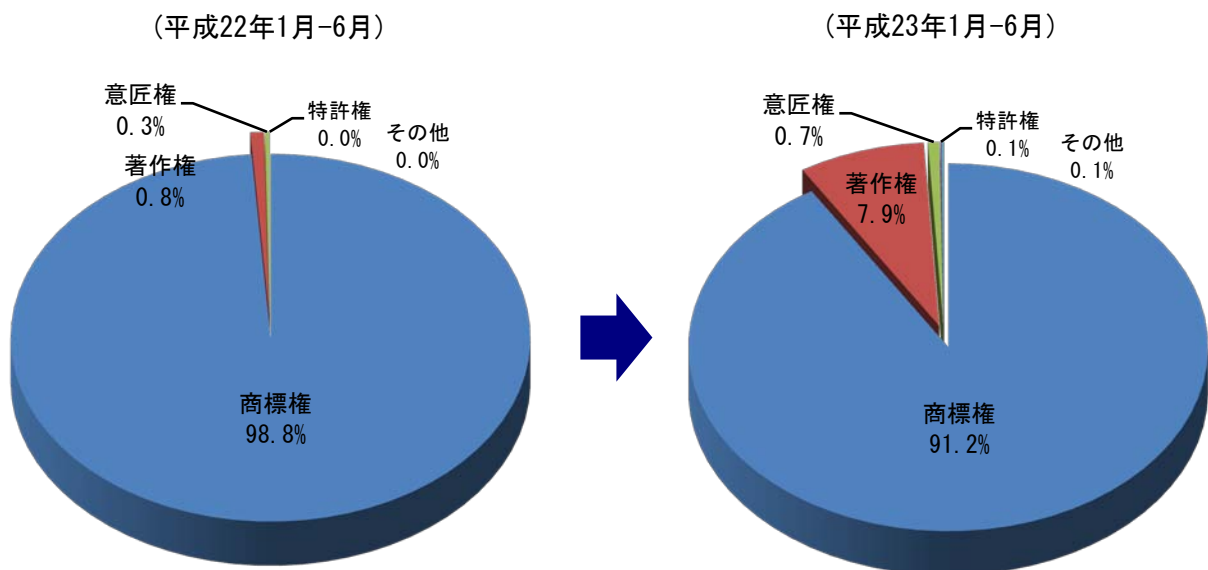
下段：構成比

	平成 13年	平成 14年	平成 15年	平成 16年	平成 17年	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年 (1月-6月)
1	韓国 66.0%	韓国 52.7%	韓国 60.8%	韓国 46.3%	中国 60.0%	中国 74.0%	中国 72.3%	中国 86.1%	中国 86.1%	中国 80.1%	中国 79.6%
2	中国 14.2%	フィリピン 17.2%	フィリピン 19.8%	中国 26.5%	韓国 26.3%	フィリピン 4.7%	韓国 8.7%	香港 4.7%	韓国 4.9%	韓国 9.9%	フィリピン 9.0%
3	フィリピン 12.1%	中国 11.3%	中国 8.4%	フィリピン 15.9%	フィリピン 6.4%	香港 3.2%	香港 6.9%	フィリピン 3.3%	フィリピン 4.5%	フィリピン 5.1%	香港 4.9%
4	タイ 2.1%	香港 4.9%	香港 6.6%	香港 7.4%	香港 2.8%	韓国 13.1%	フィリピン 5.5%	韓国 3.2%	香港 1.7%	香港 2.2%	韓国 3.5%
5	台湾 2.1%	タイ 4.9%	タイ 1.8%	タイ 1.9%	タイ 1.9%	タイ 2.5%	タイ 5.2%	タイ 1.2%	タイ 1.5%	タイ 1.7%	タイ 1.1%

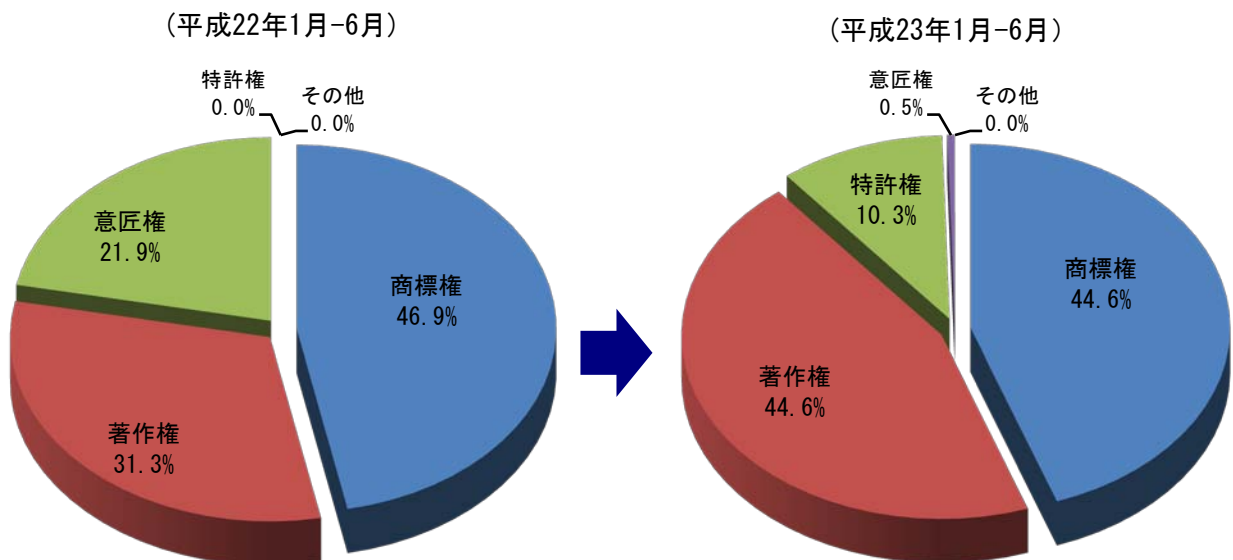
○知的財産別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、例年同様、偽ブランド品などの商標権侵害物品が 764 件（構成比 91.2%、前年同期比 18.3%減）で全体の大半を占め、次いでキャラクターグッズ等の著作権侵害物品が 66 件（同 7.9%、725.0%増）となった。
- 輸入差止点数は、著作権侵害物品が 32,087 点（構成比 44.6%、前年同期比 119.8%増）、次いで商標権侵害物品が 32,069 点（同 44.6%、46.7%増）となり、これらで全体の 89.2%を占めている。
- 著作権侵害物品、商標権侵害物品の差止点数が大幅に増加したほか、前年は実績のなかった特許権侵害物品、不正競争防止法違反物品の差し止めがあった。

知的財産差止実績構成比の推移（件数ベース）



知的財産差止実績構成比の推移（点数ベース）



(注)四捨五入しているため、品目毎の構成比の合計が 100%とならない場合がある。

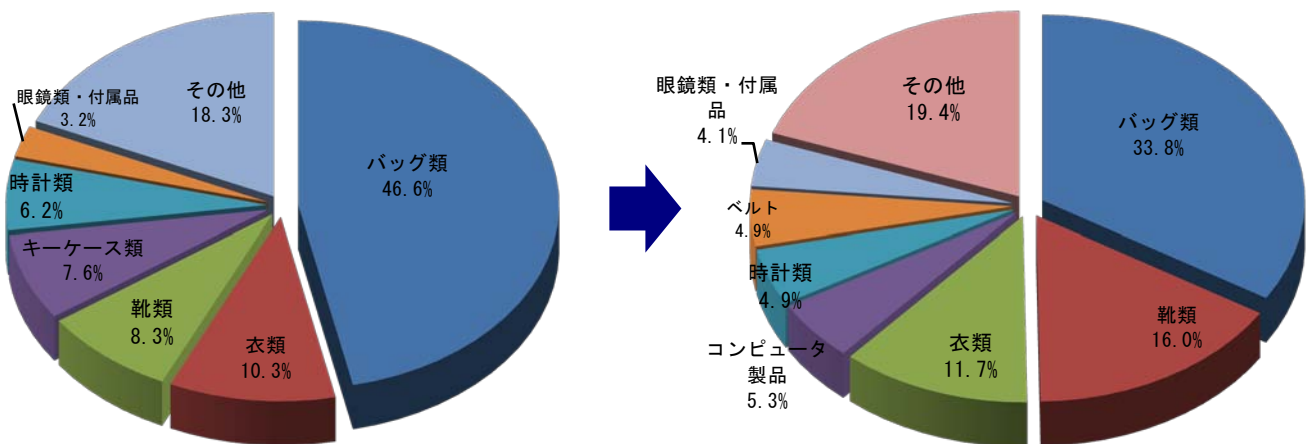
○品目別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、ハンドバッグや財布などのバッグ類が 379 件と全体の 33.8%を占め、次いで靴類が 179 件（構成比 16.0%）、衣類が 131 件（同 11.7%）となった。
- 輸入差止点数は、サンダルを含む靴類が 15,022 点と全体の 20.9%を占め、次いで魔法瓶を含む家庭用雑貨が 7,737 点（構成比 10.8%）、アクセサリパーツを含む周辺細貨類が 5,587 点（同 7.8%）、となった。

品目別差止実績構成比の推移（件数ベース）

（平成 22 年 1 月-6 月）

（平成 23 年 1 月-6 月）

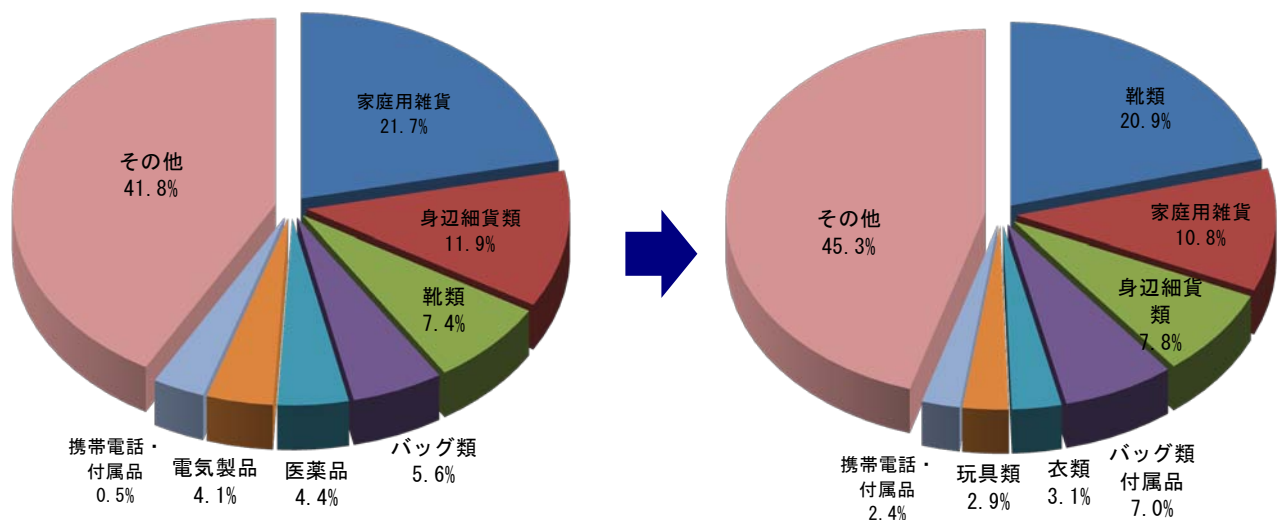


（注）四捨五入しているため、品目毎の構成比の合計が 100%とならない場合がある。

品目別差止実績構成比の推移（点数ベース）

（平成 22 年 1 月-6 月）

（平成 23 年 1 月-6 月）



（注）四捨五入しているため、品目毎の構成比の合計が 100%とならない場合がある。

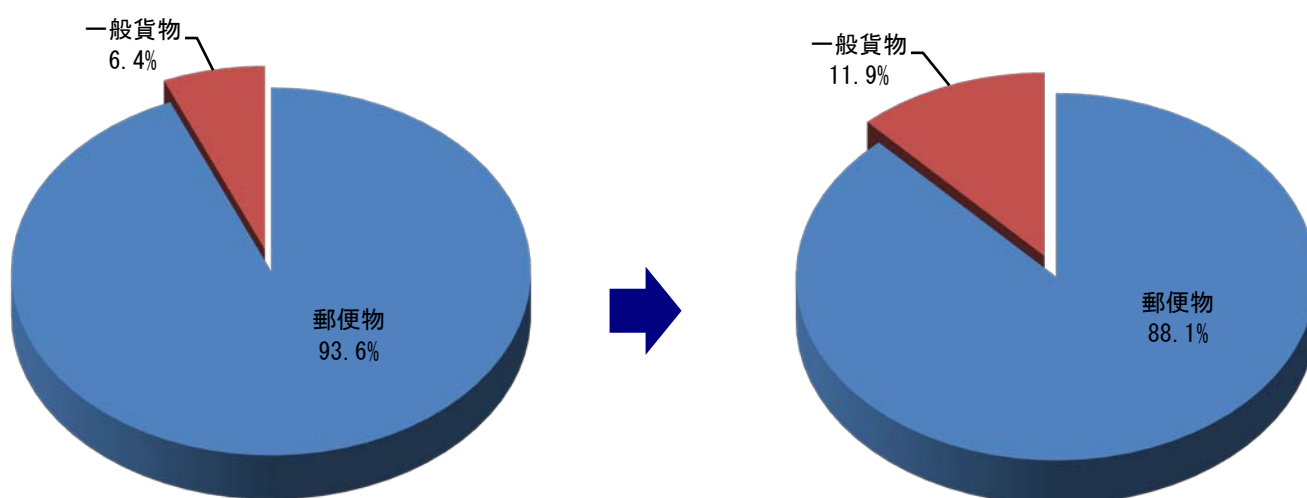
○輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、郵便物が730件（構成比88.1%）、一般貨物が99件（同11.9%）となった。前年同期と比較すると郵便物が17.4%減少し、一般貨物が65.0%増加した。
- 輸入差止点数は、郵便物が25,602点（構成比35.6%）、一般貨物が46,303点（同64.4%）となった。前年同期と比較すると郵便物が82.7%、一般貨物が41.8%と共に増加した。
- 郵便物が占める比率は、件数では前年同期（構成比93.6%）をやや下回っているが、点数では増加している。これは、著作権を侵害する大量のアクセサリパーツが差し止められた事例があったことによる。

輸送形態別差止実績の推移（件数ベース）

（平成22年1月-6月）

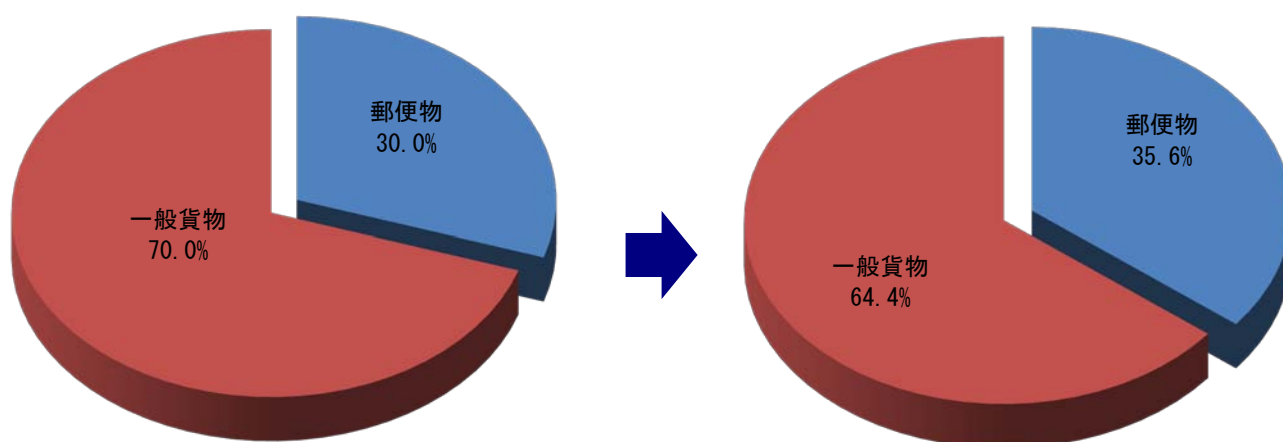
（平成23年1月-6月）



輸送形態別差止実績の推移（点数ベース）

（平成22年1月-6月）

（平成23年1月-6月）



（注）四捨五入しているため、品目毎の構成比の合計が100%とならない場合がある。

平成23年1月から6月の名古屋税関における知的財産侵害物品の差止状況(資料)

1. 仕出国(地域)別輸入差止実績(件数)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成22年 1月-6月	平成23年 1月-6月	前年 同期比	構成比
中国	1,055	1,145	1,242	766	660	86.2%	79.6%
フィリピン	40	60	79	37	75	202.7%	9.0%
香港	58	23	34	14	41	292.9%	4.9%
韓国	39	65	154	108	29	26.9%	3.5%
タイ	15	20	27	12	9	75.0%	1.1%
シンガポール	3	0	1	0	6	全増	0.7%
マレーシア	0	1	2	1	3	300.0%	0.4%
米国	6	3	3	2	2	100.0%	0.2%
台湾	0	2	4	1	1	100.0%	0.1%
ベトナム	1	1	0	0	1	全増	0.1%
上記以外の国	9	10	5	3	2	66.7%	0.2%
合計	1,226	1,330	1,551	944	829	87.8%	100.0%

(注1)本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではない。

(注2)件数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の件数を計上している。

2. 仕出国(地域)別輸入差止実績(点数)

	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 22 年 1 月－6 月	平成 23 年 1 月－6 月	前年 同期比	構成比
中国	119,374	65,604	57,380	42,567	54,278	127.5%	75.5%
台湾	0	201	2,339	1,436	8,594	598.5%	12.0%
韓国	639	1,318	3,674	1,224	6,234	509.3%	8.7%
香港	14,061	3,008	4,660	730	1,636	224.1%	2.3%
フィリピン	230	881	845	433	583	134.6%	0.8%
シンガポール	52	0	1	0	330	全増	0.5%
タイ	390	589	838	254	176	69.3%	0.2%
ペルー	0	0	0	0	30	全増	0.0%
マレーシア	0	2	1,932	1	21	2100.0%	0.0%
米国	181	183	17	10	17	170.0%	0.0%
上記以外の国	318	395	18	9	6	66.7%	0.0%
合計	135,245	72,181	71,704	46,664	71,905	154.1%	100.0%

(注1)本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではない。

(注2)点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の点数を計上している。

3. 知的財産別輸入差止実績

上段:件数
下段:点数

		平成20年	平成21年	平成22年	平成22年 1月－6月	平成23年 1月－6月	前年 同期比	構成比
特許権		3	3	0	0	1	全増	0.1%
		561	16,484	0	0	7,416	全増	10.3%
実用新案権		0	0	0	0	0	—	—
		0	0	0	0	0	—	—
意匠権		10	8	13	3	6	200.0%	0.7%
		22,226	8,150	10,622	10,200	332	3.3%	0.5%
商標権		1,208	1,293	1,527	935	764	81.7%	91.2%
		102,181	41,706	43,673	21,863	32,069	146.7%	44.6%
著作権		11	31	21	8	66	825.0%	7.9%
		10,276	5,841	17,409	14,601	32,087	219.8%	44.6%
著作隣接権		0	0	0	0	0	—	—
		0	0	0	0	0	—	—
育成者権		0	0	0	0	0	—	—
		0	0	0	0	0	—	—
不正競争防止法 違反物品	周知表示 混同惹起品	1	0	0	0	1	全増	0.1%
		1	0	0	0	1	全増	0.0%
	著名表示 冒用品	0	0	0	0	0	—	—
		0	0	0	0	0	—	—
形態 模倣品		0	0	0	0	0	—	—
		0	0	0	0	0	—	—
合計		1,226	1,330	1,551	944	829	87.8%	100.0%
		135,245	72,181	71,704	46,664	71,905	154.1%	100.0%

(注1) 件数・点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の件数・点数を計上している。

(注2) 1事案で複数の知的財産侵害に当たるものがあるため、知的財産ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しない。

(注3) 著作隣接権とは、著作物の創作者ではないが、著作物の伝達に重要な役割を果たしている実演家、レコード製作者、放送事業者、有線放送事業者に認められた権利である。

4. 品目別輸入差止め実績(件数)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成22年 1月－6月	平成23年 1月－6月	前年 同期比	構成比
バッグ類	758	857	906	602	379	63.0%	33.8%
靴類	96	126	208	107	179	167.3%	16.0%
衣類	116	136	241	133	131	98.5%	11.7%
コンピュータ製品	6	9	36	16	59	368.8%	5.3%
時計類	174	165	123	80	55	68.8%	4.9%
ベルト類	61	82	66	35	55	157.1%	4.9%
眼鏡類及び付属品	25	44	83	41	46	112.2%	4.1%
キーケース類	128	161	139	98	45	45.9%	4.0%
身辺細貨類	10	23	51	28	37	132.1%	3.3%
携帯電話及び 付属品	17	40	57	29	33	113.8%	2.9%
医薬品	75	63	34	14	17	121.4%	1.5%
帽子類	24	28	10	6	12	200.0%	1.1%
布製品	5	4	10	8	12	150.0%	1.1%
電気製品	0	3	40	21	9	42.9%	0.8%
自動車及び付属品	1	4	16	4	7	175.0%	0.6%
上記以外の品目	90	90	112	69	46	66.7%	4.1%
合計	1,226	1,330	1,551	944	829	87.8%	100.0%

(注1) 件数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の件数を計上している。

(注2) 1事案で複数の品目を含んだものがあるため、品目ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しない。

5. 品目別輸入差止め実績(点数)

	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 22 年 1 月－6 月	平成 23 年 1 月－6 月	前年 同期比	構成比
靴類	3,703	5,260	9,302	3,457	15,022	434.5%	20.9%
家庭用雑貨	—	16,439	10,199	10,112	7,737	76.5%	10.8%
身近細貨類	260	502	11,542	5,533	5,587	101.0%	7.8%
バッグ類付属品	3,577	1,483	333	332	5,000	1506.0%	7.0%
衣類	3,231	2,406	3,215	1,379	2,218	160.8%	3.1%
玩具類	1,834	9	61	61	2,062	3380.3%	2.9%
携帯電話及び 付属品	166	368	2,846	1,494	1,713	114.7%	2.4%
医薬品	4,322	4,725	5,348	2,034	1,348	66.3%	1.9%
バッグ類	5,174	4,138	4,009	2,620	1,347	51.4%	1.9%
電気製品	0	1,337	2,014	1,746	1,204	69.0%	1.7%
布製品	21	9	93	68	943	1386.8%	1.3%
コンピュータ製品	913	1,368	2,047	1,341	815	60.8%	1.1%
自動車及び付属品	26	250	437	43	268	623.3%	0.4%
眼鏡類及び付属品	230	237	367	177	254	143.5%	0.4%
帽子類	529	1,817	467	444	204	45.9%	0.3%
上記以外の品目	111,259	31,833	19,424	15,823	26,183	165.5%	36.4%
合計	135,245	72,181	71,704	46,664	71,905	154.1%	100.0%

(注1) 点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の点数を計上している。

(注2) 「家庭用雑貨」については、平成 20 年まで「上記以外の品目」としていたが、平成 21 年から新たな品目として追加した。

6. 輸送形態別輸入差止実績

上段:件数
下段:点数

	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 22 年 1 月－6 月	平成 23 年 1 月－6 月	前年 同期比	構成比
郵便物	1,148	1,263	1,432	884	730	82.6%	88.1%
	2,296	36,328	31,186	14,010	25,602	182.7%	35.6%
一般貨物	4,592	67	119	60	99	165.0%	11.9%
	8,036	35,853	40,518	32,654	46,303	141.8%	64.4%
合計	1,226	1,330	1,551	944	829	87.8%	100.0%
	135,245	72,181	71,704	46,664	71,905	154.1%	100.0%

(注) 件数・点数は、侵害物品に係る一般輸入貨物及び輸入郵便物の件数・点数を計上している。